

20日に結婚した人気デュオ「ゆず」の北川悠仁(34)と元フジテレビの高島彩アナウンサー(32)に対して、一夜明けた21日、2人を知る関係者から祝福の声が相次いだ。

高島アナは7年半の間、司会を務めたフジ系「めざましテレビ」に手紙を寄せ、「(北川は)家族を大切にしてくれる。私の弱いところ、ダメなところを受け入れてくれる」とつぶった。コンビを組んでいた大塚範一アナ(63)は「本当にうれしい。北川さんも、今日からめざましファミリー」と祝福した。また、その直後の情報番組「情報プレゼンター とくダネ!」では、親友の中野美奈子アナ(31)が秘話を紹介。中野アナ夫妻と北川、高島アナの4人で食事をした際、「うちよりも、すでに夫婦、という雰囲気は漂っていました」と話した。

前夜、2人と電話で話をしたという小倉智昭アナ(64)は、北川から高島アナに代わる際、「妻の彩です」と話したエピソードを披露。山梨?身曾岐(みそぎ)神社での挙式の際は「文金高島田、角かくし」だったと中野アナが説明し、来年2月に横浜で行われる披露宴では「ウェディングドレスを着たいのでは?」と思いを代弁していた。

10月18日(火)、まもなく公開を迎える映画『三銃士/王妃の首飾りとダ?ヴィンチの飛行船』が主催する「第3回日本3Dメガネベストドレッサー賞」授賞式が行われ、先日お笑いタレントの東貴博との結婚を発表した安めぐみがゴージャスなパーティー 靴姿で登場し、幸せオーラをふりまいた。

同賞は、映画の配給会社ギャガが3D映画市場を盛り上げるべく独自に行っているイベントで、その名前通り、その年話題になった人物の中から「3Dメガネが似合う著名人」を表彰するもの。最新の3D技術を駆使した本作にちなんで、各部門の著名人が選出された。

劇中でミラ?ジョヴォヴィッチが実際に着用していたバロック?スタイルのドレスに身を包んだ安さんは、「ミラのドレスを着ることができて、嬉しくて興奮しました。でも、このドレスを着てアクションすることは私にはできないな」とコメント。幸せいっぱいの笑顔で「ミラの悪女ぶりにゾクゾクしました。アクションシーンや剣さばきがすごくて、始めから最後までドキドキして、観終わったら爽快でスッキリする映画です」と映画をアピールした